

小5 国語

【大項目】	【小項目】	【小単元名】	
文章の読み方	説明文の読み方①	話題をつかむ 具体例や場面をイメージする	
	説明文の読み方②	こそあど言葉に注意する くり返される言葉に注意する つなぎ言葉に注意する	
	説明文の読み方③	段落ごとの内容をつかむ まとめとなることをつかむ	
	物語の読み方①	場面・登場人物をイメージする	
	物語の読み方②	心(の動き)を読みとる① 心(の動き)を読みとる②	
	物語の読み方③	できごとと心の変化を読みとる 工夫された表現を味わう	
	物語の読み方④	作品が伝えたかったことをつかむ① 作品が伝えたかったことをつかむ②	
	脚本の読み方①	場面・登場人物をイメージする 心(の動き)を読みとる	
	脚本の読み方②	できごとと心の変化を読みとる 作品が伝えたかったことをつかむ	
	詩の読み方	詩の基を学ぶ	詩の基を学ぶ 場面や情景をイメージする
表現の工夫①		表現の工夫を味わう(ぎ人法) 表現の工夫を味わう(比喩法)	
表現の工夫②		表現の工夫を味わう(とう置法) 表現の工夫を味わう(くり返し)	
		表現の工夫を味わう(体言止め)	
作者の感動を読みとる		作者の感動したことを読みとる	
短歌・俳句	短歌	短歌の基を学ぶ	
	俳句	俳句の基を学ぶ	
漢字とことば	漢字の成り立ち	漢字の成り立ち	
	部首	7つの部首	
	画数	基本ルール まちがえやすい画数	
	筆順	基本ルール まちがえやすい筆順	
	漢和辞典の引き方	基本(3つの引き方) 部首さくいん 音訓さくいん 総画さくいん	
	まちがしやすい漢字	同じ音の漢字 同じ訓の漢字	
	和語・漢語・外来語	和語・漢語 外来語	
	熟語と組み合わせ言葉	二字熟語のつくり 組み合わせ言葉	
	かなづかい	かなづかい	
	つなぎ言葉	「しかし」「けれども」「だから」「そこで」「すると」の働き 「また」と「そして」「さらに」の働き 「ところで」「さて」と「それとも」「または」の働き 「つまり」「たとえば」「なぜなら」の働き	
	敬語	敬語の種類 基本的な敬語 特別な言葉	
	言葉の使い方	「れる」「られる」 「もし」「たとえ」「おそらく」「けっして」	
	作文の書き方	書き方の基本	原稿用紙の書き方 基本ルール 符号の使い方 基本ルール 形式段落と意味段落
		書き方①	話題ともしっかり書きたいことを決める 話の流れを決める
		書き方②	各段落の内容を短文でまとめる 場面や具体例をくわしく書く 会話を入れる 自分の気持ちや意見を入れる
			各段落をまとめる 文章を練り直す(推敲)
		さまざまな文章①	生活文
		さまざまな文章②	意見文 読書感想文 記録文
		さまざまな文章③	報告文 手紙